

令和2年度 臨時休校課題について 【3年生】

科目	4/20 ～ 5/6 までの課題	提出日	課題テスト
物理 (理系) 物理研究 (文系)	<ul style="list-style-type: none"> ・観点別評価資料に基づいて、教科書や資料集、問題集を用いて予習を進め、問題演習を行うこと。基準としては、「物理 第3編 第3章 光」から先の分野を自分で「セミナー物理基礎+物理」を用いて問題演習を行い、進めること。 ・予習で問題演習を行った課題ノートを提出する。春休み課題ノートとは別のノートに問題演習を行うこと。 ・春休み課題のノートも同時に提出すること。 <ul style="list-style-type: none"> ・観点別評価資料に基づいて、問題演習を行うこと。基準としては、「物理基礎 第1編 運動とエネルギー」の分野の「セミナー物理基礎+物理」を用いて問題演習を行い、進めること。 ・問題演習を行った課題ノートを提出すること。 ・春休み課題も同時に提出すること。 	次の登校日	未定 (確認テストの実施可能性あり)
備考 【理系物理】 <ul style="list-style-type: none"> ・教科書をよく読んだり、自分で動画を検索したり、参考書を用いたりするなど工夫して理解を深めること。授業は予習行った前提で進めます。質問などがきちんとできるように準備しておくこと。授業のスピードは速くなります。予習しなければ話になりません。 ・問題演習の質と量は評価対象です。難易度や演習した問題数を評価します。どの問題をどれだけ演習するか自分で考えて演習を行うこと。どの問題を解いたかわからなければ評価ができません。明確に教科担任がわかるようにしておくこと。 ・PDCAシートは課題ノートにはさんで提出すること。 【文系物理研究】 <ul style="list-style-type: none"> ・授業では、問題演習を行った前提で授業を行います。基本的に発表と解説となりますので、対応できるように問題演習を実施してください。 ・問題演習の質と量は評価対象です。難易度や演習した問題数を評価します。どの問題をどれだけ演習するか自分で考えて演習を行うこと。どの問題を解いたかわからなければ評価ができません。明確に教科担任がわかるようにしておくこと。 ・PDCAシートは課題ノートにはさんで提出すること。 <p>*基本的に前回の指示と変わりません。積極的に模試の復習や入試問題を演習するなど、学習を自分で計画を立てて進めてください。今この状況では、自分でPDCAサイクルを回すことが必要です。困ったり、相談したりすることがあれば、気軽に担当まで電話やHPに掲載されているFormsなどで相談してください。</p>			
化学 (理系)	<p>2編2章の電池と電気分解は復習のため、リードaの問題を解いて理解すること。2編1章の化学反応と熱・光は前回までの課題であるが、<u>スタディサプリのスタンダードレベル化学(理論編)の中にある熱化学①、②を視聴し、ポイントを押さえておくこと。</u></p> <p><u>4編の無機化学の分野を、各節ごと(例：1節 水素と希ガス)に、ノート見開き1ページ程度にまとめること。</u>教科書のページ数が多いものについては、ページ数は問わない。<u>資料集を使いながら、実験の図や物質のにおい、色などもまとめること。</u>無機化学の分野は<u>自分で取り組んだものだけが理解できるし、高得点を狙えることを前提に取り組むこと。</u>学校再開後、無機化学については少ししか扱わない予定なので、必ず自分で取り組むこと。その後、自分で問題を解いて復習までしておくこと。無機化学の分野については、特にスタディサプリの利用は推奨していないが、必要であれば活用してもよい。</p>	次の登校日	未定 (確認テストの実施可能性あり)

<p>化学研究 化学基礎 (文系)</p>	<p>観点別シートはファイルに閉じてください。 ノートおよび観点別の計画・反省シート (PDCA シート) を提出課題とし、その進捗 (学習意欲) や理解度をもって評価の材料とする。また、計画性についても評価の対象なので、自分のペースに合った計画を事前に立てること。</p> <p>①購入した問題集 (問題タイプ別) を利用し、初めから順に解いて進めていく。何度でも使えるように、問題集の問題番号下 (横) にチェックボックス (□) を書き込み、1 度目は□のなかに /、2 度目は□のなかが×になるように利用する。または、正の字を書いていくと、何度やったかわかってよい。</p> <p>演習時に理解度が低い単元についてはスタディサプリの講義動画を参考に理解を深めること。</p> <p>②原子番号 1~20 番の元素から、非金属元素・金属元素をそれぞれ 1 つずつピックアップして、その構造や特徴などを調べてまとめてみよう。</p> <p>③上記課題に加えて、評価には入りませんが受験対策として、2 月に実施した「高 2 生大学入学共通テスト早期対策模試」の「化学基礎」の解き直し・復習もやってみよう (解き直しは時間を測ってやろう)</p>		
<p>備考 ノートを 2 冊準備してください (1 冊提出している間に次を進めていくため)。また、A4 ファイルを準備してください。</p>			
<p>生物 (理系)</p> <p>生物研究 生物基礎 (文系)</p>	<p>前回に引き続き、観点別評価資料に基づいて、教科書第 2 編第 4 章「生殖と発生」 の分野に関して教科書や資料集を自分で読み (まとめ)、リード α の該当範囲を利用して進めていく。(第 3 編第 5 章は参考までに載せてあるだけです。早く終わってやることがない人は内容理解を始めてもいいです。)</p> <p>まずは基礎 CHECK と基本例題の内容を完璧にすること。ただの暗記でなく、過程やしくみの内容を誰かに説明できるくらいに理解すること。教科書の参考・コラムにも目を通すこと。</p> <p>第 2 編第 4 章の評価基準を学校 HP 上に PDF の形で載せました。参考にしてください。</p> <p>WINSTEP の第 1 章「生物と遺伝子」と第 2 章「生物の体内環境の維持」の差がつく問題 (それぞれ p18~45、p64~95) に取り組む。</p> <p>※上記課題に加えて、評価には入りませんが受験対策として、2 月に実施した「高 2 生大学入学共通テスト早期対策模試」の「生物基礎」の解き直し・復習もやってみよう (解き直しは時間を測ってやろう)</p>	<p>次の登校日</p>	<p>未定 (確認テストの実施可能性あり)</p>
<p>全般</p> <p>3 年次に受験予定の模擬試験の過去問題を自分で検索し学習計画や学習の参考にする。また、スタディサプリ等の動画配信も学習の参考になるとよい。ただし、動画を利用する場合は、まず自分で教科書を読むなど、予習をした上で視聴したほうが理解しやすい。</p> <p>各科目、必ず定期的に forms の質問フォームを見ること。質問への回答が更新される予定です。</p>			